

教育目標：心豊かに たくましく伸びていく子供

✿ 干布小学校だより

3月号 R2.3.2
天童市立干布小学校
校長 三好 義宏

子供たちの笑顔を守るため 前に進みます



予想できないことが起きました。干布小学校は、天童市教育委員会の指示を受け、3日より19日までを新型コロナウイルス感染防止の措置として臨時休業日にすることにしました。目に見えないウイルスから子供たちを守り、危機を乗り越え前に進むための措置です。

あるべき授業日が無くなったことで、課題は残っております。現在のところ、春休み中の臨時登校での補習は考えておりません。それは、文部科学省の指導で、未履修になってしまった部分は、休業期間中の家庭学習を活用することで補うこと、法律的に問題視しないこととなっているからです。いうなれば、「子供の命の方が、少々の課題より上回る」ということです。家庭学習の課題は、担任の指導方針により、通常より分量や形式が違ったものになりますが、ご理解いただきたいと思えます。

3月に控えていた、6年生を送る会、修了式は中止としました。卒業式は、規模と時間を縮小し6年生が参加し実施します。それぞれの行事では、感謝やまとめの気持ちを込めて、様々な活動を行う予定でしたができず、子供たちに本当に申し訳ないと感じております。

明日からは、教科書やお手本の無い生活になります。ここが、子供たちの生活力の見せ所になります。やるべきことを自分で考え、自分で取り組み、自分で成果を確かめることとなります。難しいですが、挑戦させてください。もちろん、お家の方の支援もお願いいたします。不安になった時は、迷わず学校にいる教職員へ電話などで連絡をお願いします。

最後になりましたが、本校の教育活動に保護者の皆様より温かいご理解とご支援をいただき、地域の宝である子供たちへの教育ができましたこと、心より感謝申し上げます。